

「AZ-COM丸和MOMOTARO'S」が 関東ラグビーフットボール協会 トップイーストリークの 最上位Aグループで2連覇を達成！

～2026年1月、全国社会人ラグビーフットボールトーナメント大会で日本一を目指します～

AZ-COM丸和ホールディングス株式会社（本社：埼玉県吉川市、代表取締役社長：和佐見勝）のグループ会社で3PL事業（※1）を提供する株式会社丸和運輸機関（本社：埼玉県吉川市、代表取締役会長：和佐見勝、以下「丸和運輸機関」）が運営するラグビー部「AZ-COM丸和MOMOTARO'S」（アズコムマルワモモタローズ）は、関東ラグビーフットボール協会 トップイーストリークAグループの最終戦で勝利し、Aグループ2連覇を達成しました。

（※1）荷主に対し、その立場に立ったロジスティクスサービスを戦略的に展開する事業（一般社団法人 日本3PL 協会）

丸和運輸機関ラグビー部 AZ-COM丸和MOMOTARO'S は昨シーズンより関東ラグビーフットボール協会 トップイーストリークAグループに所属し、Aグループ2季目となる今シーズン、5チーム中1位でリーグ最終戦を迎えました。最終戦は2025年12月6日（土）、秩父宮ラグビー場で同2位の東京ガスブルーレイムス（以下「東京ガス」）と対戦し、32対10で勝利。リーグ戦8戦全勝で優勝を飾りました。試合は前半13分にリコ・サイム選手が先制トライを挙げ、22分には坂井裕生選手もトライを決めました。その後、東京ガスにトライを返されましたが、15対7とリードして前半を折り返しました。後半は両チームが1本ずつペナルティゴールを決め、互いに譲らない展開が続きました。しかし、後半30分を過ぎたところでリコ・サイム選手、続いてフレッチャー・スミス選手が連続トライを奪い、着実に点差を広げて試合を締めくくりました。

今シーズン、AZ-COM丸和MOMOTARO'Sは「ジャパンラグビーリーグワン」への新規参入を目指すことを表明し、チーム体制および競技力の強化に取り組んできました。その結果リーグ戦2連覇を達成することができ、次は全国社会人大会での初優勝を目指してまいります。AZ-COM丸和MOMOTARO'Sの2025年度 全国社会人大会の初戦は、2025年12月20日（土）に柏の葉公園総合競技場で、トップウェストAリーグ3位の大阪府警察ラグビー部と対戦します。



前半22分トライを決める坂井裕生選手

プレイヤーオブザマッチに
選ばれたフレッチャー・スミス選手

優勝を決めた試合後【秩父宮ラグビー場】



丸和運輸機関ラグビー部 AZ-COM丸和MOMOTARO'S（アズコムマルワモモタローズ）は、千葉県柏市の東京大学 丸和 柏FUSIONフィールドを拠点にしており、2013年に発足後、2014年に関東社会人ラグビーフットボール連盟に登録し、ラグビー部として活動を開始しました。選手たちは社業とラグビーの両立を目標に掲げ「企業人、ラグーマンとして誰からも愛されるチームを創り上げていくために5つの精神を胸に刻み何事にも挑み続ける」という丸和ラグビー精神のもと、日々全力で取り組んでいます。地域社会との交流も積極的に行っており、ラグビースクール訪問やラグビー体験会などを通して若い世代の普及育成にも力を入れています。URL：<https://www.momotaros.jp>